

ごみ減量・資源化のこと

家庭から出るごみ

ごみの種類

普通ごみ

生ごみ、
汚れた紙くず
など



粗大ごみ

ふとん、家具、
炊飯器、
掃除機
など



資源ごみ

ビン、カン、ペットボトル、
プラスチック製容器包装、
リサイクル家電、古着、
雑がみ、新聞紙など



ごみの処理方法



家から出たごみ



ごみ収集車
が集める



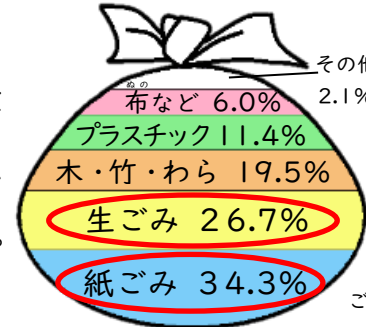
焼却施設
で燃やす



燃え残った灰を
埋め立て地へ運ぶ

ごみの中身

岐阜市が行ったごみの組成調査（ごみの種類ごとの重さの割合）では、家庭から出る普通ごみの中で、1番目に紙ごみ、2番目に生ごみが多かったです。



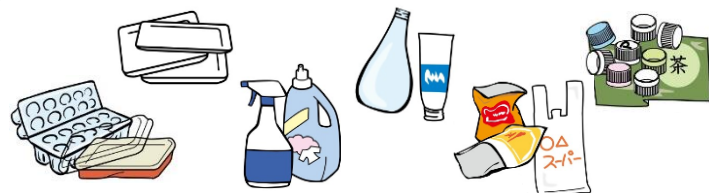
令和5年度
ごみの組成調査

プラスチック製容器包装の分別収集

食品などの商品の容器や包装で、使い終わった後、不要となるプラスチック製のもの（ペットボトルは除く）です。

岐阜市では、プラスチックごみの減量・資源化を進めるため、令和4年4月からプラスチック製容器包装の分別収集を開始しました。

みんなもごみを捨てる時にプラマークを探してみましょう。



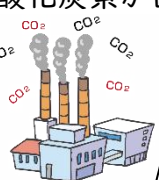
このマーク
が目印

お菓子の袋やカップ麺の
容器などについています

ごみ減量・資源化のこと

ごみが増えるとどうなるの？

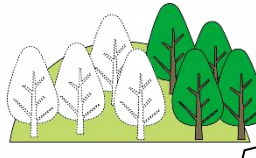
ごみを燃やす時に、地球温暖化の原因となる二酸化炭素が出ます



燃やして残った灰を埋め立てる場所がなくなり、ごみの行き場がなくなります



限りある資源がなくなります



ごみの処理には、たくさんのお金がかかります



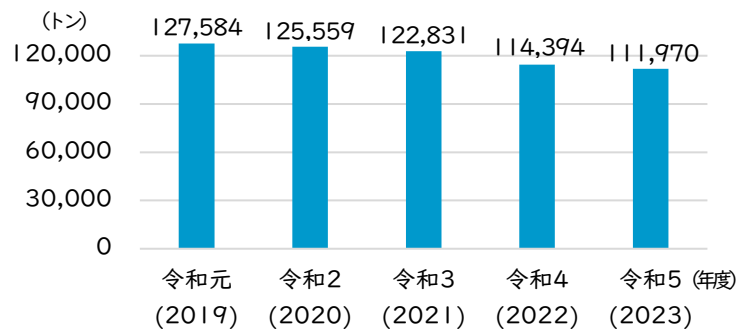
ごみを燃やす量

岐阜市では、令和 7 年度までに、ごみを燃やす量を 10 万トン以下に減らすことを目標にしています。

(岐阜市環境基本計画、ごみ減量・資源化指針)

令和 5 年度は、11 万 1,970 トンでした。

ごみを燃やす量（岐阜市）



ごみを減らすにはどうしたらいいの？

ごみを減らすためには、3 R (スリーアール) 活動に取り組むことが大切です。

3 R (スリーアール) は、

「Reduce」

「Reuse」

「Recycle」

という 3 つの英語の最初の「R」をとった言葉です。

Recycle

使い終わったものを資源として再び使うこと

- ・リサイクルされた商品を買う
- ・資源として分別するなど



Reduce

使う資源やごみの量を減らすこと

- ・マイバッグを使う
- ・ごみがあまり出ないものを買う など



Reuse

ものをくり返し使うこと

- ・壊れたものは修理して使う
- ・リサイクルショップを利用するなど



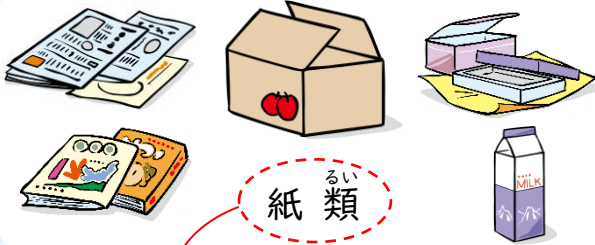
ごみ減量・資源化のこと

ごみ減量・資源化の取り組み

岐阜市では家庭から出る普通ごみの中で特に多い、紙ごみと生ごみを減量するために、資源分別回収、みんなで雑がみ集めよう市民運動、ダンボールコンポスト、生ごみ地域循環事業などに取り組んでいます。

資源分別回収～資源化の取り組み～

自治会、PTA、子ども会などが再利用できる紙類や古着、カン、フライパンなどを分けて集める活動です。



古着



カン・フライパンなど

紙類はさらに6つに分けられます

① 新聞



② 新聞の折り込みチラシ



③ 雑誌



④ 段ボール



⑤ 紙パック



⑥ 雑がみ



みんなで雑がみ集めよう市民運動

岐阜市では雑がみの回収に力を入れています。

雑がみとは、たとえば、お菓子の箱や、学校でもらったプリントなど、上の①～⑤以外の資源化できる紙のことです。集められた雑がみは、段ボールなどに再生されます。

雑がみを集めるときは、紙袋などに付けてくり返し使える雑がみ回収台紙を利用してみましょう。集めた雑がみは、自治会などで実施している資源分別回収へ出してください。



雑がみ回収台紙

げんりよう し げん ごみ減量・資源化のこと

ダンボールコンポスト ～生ごみを減らす取り組み～

岐阜市では、生ごみを減らす方法として、手軽に始められるダンボールコンポストを市民のみなさんに知ってもらうため、講座を実施しています。ダンボールコンポストとは、乾燥した植物や炭などで作った専用の基材を入れたダンボールに生ごみを入れて堆肥にする方法をいい、できた堆肥を使って花や野菜を育てることができます。



食べる



生ごみが出る



生ごみをダンボールコンポストに入れる



野菜を収穫する



堆肥を使って野菜を育てる



堆肥になる

家庭で堆肥を使わない場合

生ごみ地域循環事業

ダンボールコンポストで作った堆肥を家庭で使いきれない場合は、市で回収しています。

回収した堆肥は、市で熟成作業を行ったあと、希望する学校に配り、花壇への花植えなどに使っています。



長良西小学校4年生が地域の方と公園花壇の花植えに使いました

電気式生ごみ処理機を使った生ごみの減量

生ごみの成分のうち約80%は水分と言われています。電気式生ごみ処理機では、電気を利用して生ごみを乾燥させることで、簡単に生ごみの重さや体積を減らすことができます。生ごみの臭いも減って、ごみ出しが楽になります。

処理機を使う前



使った後



ごみ減量・資源化のこと

令和5年度 の取り組み

メルカリエコボックスを配布

岐阜市は株式会社メルカリと協定を結んでいます。

市内の大学や柳ヶ瀬にあるツナグテでメルカリエコボックス（いらなくなったものをいったん入れておく箱）を配りました。



いらなくなったものはすぐに捨てず、人にあげたり、売ったりして、資源を大切に使いましょう。

令和6年度 の取り組み

岐阜市「メルカリShops」 をオープン

岐阜市役所で使わなくなったものを、フリマアプリ「メルカリ」のインターネットショップで販売することを始めました。

リユースすることで、ごみの減量と資源の循環につながります。



令和6年度 の取り組み

岐阜市ごみ分別アプリ「さんあ〜る」 をスタート

スマートフォンでアプリをダウンロードして使うことで、ごみの分別方法を調べたり、収集日などを簡単に確認することができるようになりました。

ごみの分別について楽しく学ぶことができるクイズもあります。

アプリを活用して、ごみを正しく分別しましょう。

アプリのダウンロードは
こちらから



App Store
からダウンロード



GET IT ON
Google Play

